

2027年3月期 第1四半期 決算の概要



2026年8月7日

■ 2027年3月期第1四半期 決算概要

1. 決算の概要	…P 3
2. セグメント毎の業績	
▶ 熱交換器事業	…P 4
▶ プロセスエンジニアリング事業	…P 5
▶ バルブ事業	…P 6
3. セグメント別の業績	
▶ 受注高、売上高	…P 7
▶ 営業利益、受注残高	…P 8
4. 資産・負債・純資産の状況	…P 9

■ 2027年3月期 決算の見通し

5. 上期計画の達成状況	…P11
▶ セグメント別	…P12
6. 通期計画の概要	…P13
▶ セグメント別	…P14
7. 配当の計画	…P15

2027年3月期第1四半期 決算概要

1. 決算の概要

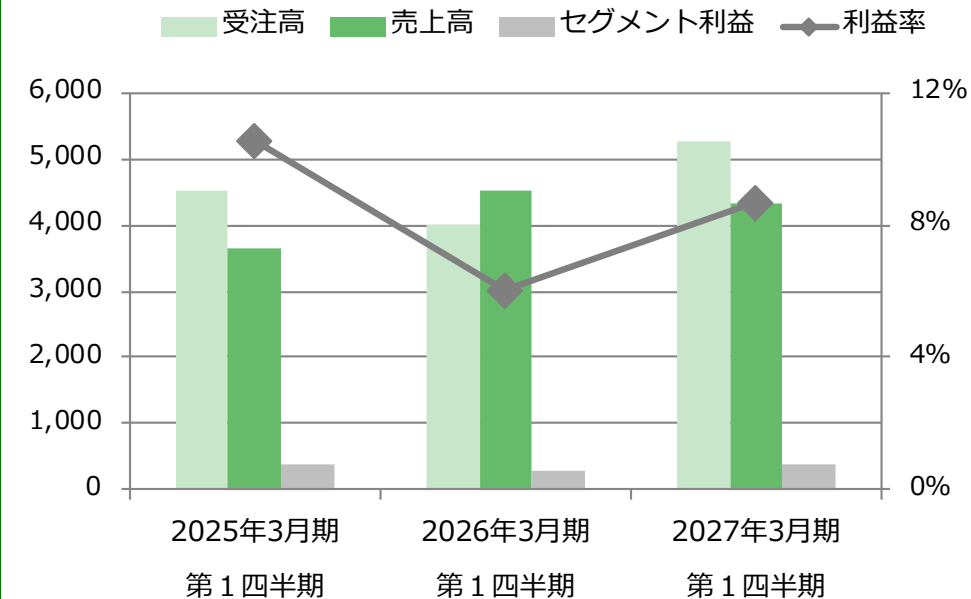
(百万円)

	2026年3月期 第1四半期		2027年3月期 第1四半期		増 減	
	実 績	利益率	実 績	利益率	増減額	増減率
受注高	10,328	—	11,113	—	784	7.6%
うち、海外受注高	2,769		3,151		381	13.8%
売上高	9,456	—	10,211	—	755	8.0%
うち、海外売上高	1,989		2,539		549	27.6%
営業利益	587	6.2%	798	7.8%	211	35.9%
経常利益	775	8.2%	1,101	10.8%	326	42.1%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	572	6.1%	848	8.3%	275	48.1%

2-①. 熱交換器事業

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期実績	2027年3月期 第1四半期実績	増 減	
			増減額	増減率
受注高	3,994	5,280	1,285	32.2%
うち、海外受注高	1,093	1,913	820	75.0%
売上高	4,529	4,337	▲ 192	▲ 4.2%
うち、海外売上高	1,647	1,370	▲ 277	▲ 16.8%
セグメント利益	273	376	103	38.1%
利益率	6.0%	8.7%	+2.7pt	



受注高

- メンテナンスサービスが好調
- 海外船舶向けの大口案件
- 海外プラント向けの大口部品受注

売上高

- メンテナンスサービスが好調
- × 海外プラント向け前年同期大口受注の反動減

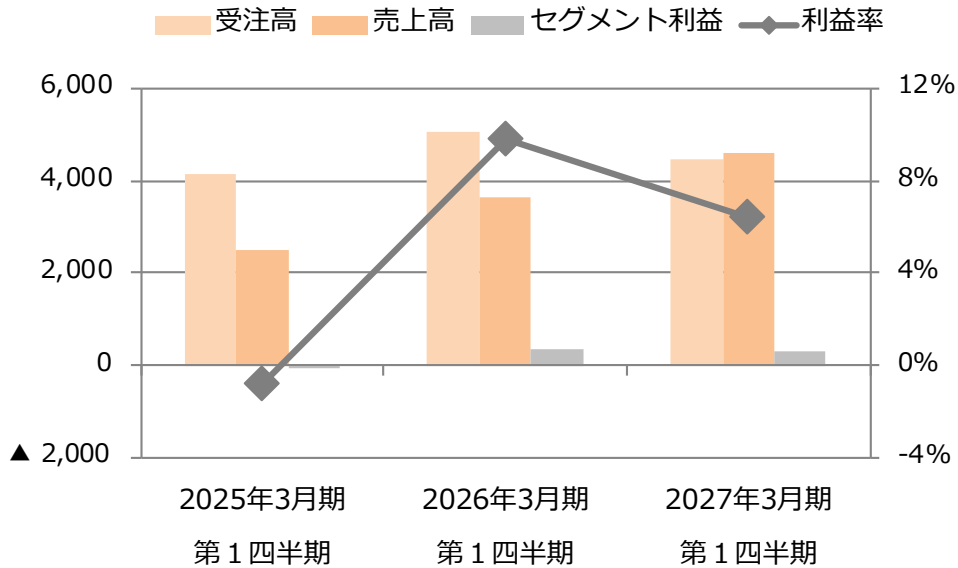
セグメント利益

- 国内外メンテナンスサービスの売上伸長等による、セールスマックスの改善

2-②. プロセスエンジニアリング事業

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期実績	2027年3月期 第1四半期実績	増 減	
			増減額	増減率
受注高	5,035	4,484	▲ 550	▲ 10.9%
うち、海外受注高	1,547	1,149	▲ 398	▲ 25.8%
売上高	3,644	4,617	972	26.7%
うち、海外売上高	157	1,042	884	560.1%
セグメント利益	356	295	▲ 60	▲ 17.1%
利益率	9.8%	6.4%	▲3.4pt	



受注高

- 食品機器における大口受注
- × 医薬機器、染色仕上機器における前年同期の海外大口案件の反動減

売上高

- 食品機器における複数の大口案件
- × 医薬機器における前年同期大型案件の反動減

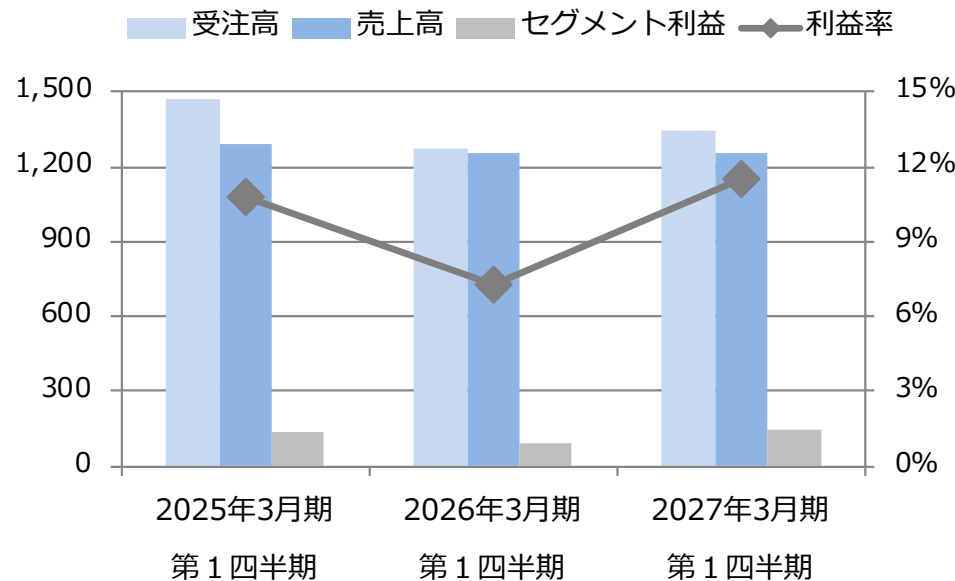
セグメント利益

- 売上高の増加による増益
- × セールスマックスの悪化

2-③. バルブ事業

(百万円)

	2026年3月期 第1四半期実績	2027年3月期 第1四半期実績	増 減	
			増減額	増減率
受注高	1,274	1,341	67	5.3%
うち、海外受注高	128	88	▲ 39	▲ 31.1%
売上高	1,258	1,250	▲ 7	▲ 0.6%
うち、海外売上高	184	127	▲ 57	▲ 31.2%
セグメント利益	92	144	52	56.6%
利益率	7.3%	11.6%	+4.3pt	



受注高

- 下水処理分野での受注が伸長
- × 化学業界における投資減退の影響を受け同業界向けが低調

売上高

- 半導体、高機能素材向けが好調
- × 化学向け、製薬向けが低調

セグメント利益

- 用途限定弁等の売上比率の増加

3-①. セグメント別の業績（受注高、売上高）

（百万円）

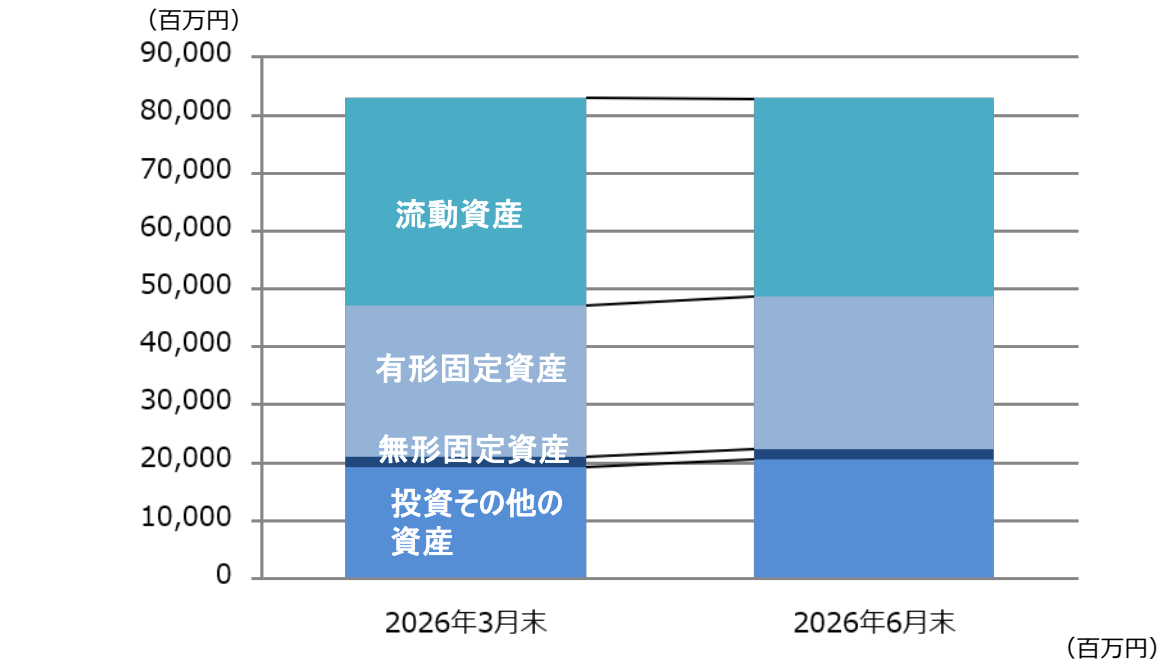
	2026年3月期		2027年3月期			
	第1四半期		第1四半期		増 減	
	実 績	構成比	実 績	構成比	増減額	増減率
熱交換器事業	3,994	38.7%	5,280	47.5%	1,285	32.2%
プロセスエンジニアリング事業	5,035	48.8%	4,484	40.3%	▲ 550	▲ 10.9%
バルブ事業	1,274	12.3%	1,341	12.1%	67	5.3%
その他	23	0.2%	7	0.1%	▲ 16	▲ 70.7%
受注高	10,328	100.0%	11,113	100.0%	784	7.6%
熱交換器事業	4,529	47.9%	4,337	42.5%	▲ 192	▲ 4.2%
プロセスエンジニアリング事業	3,644	38.5%	4,617	45.2%	972	26.7%
バルブ事業	1,258	13.3%	1,250	12.2%	▲ 7	▲ 0.6%
その他	23	0.3%	7	0.1%	▲ 16	▲ 70.7%
売上高	9,456	100.0%	10,211	100.0%	755	8.0%

3-②. セグメント別の業績（営業利益、受注残高）

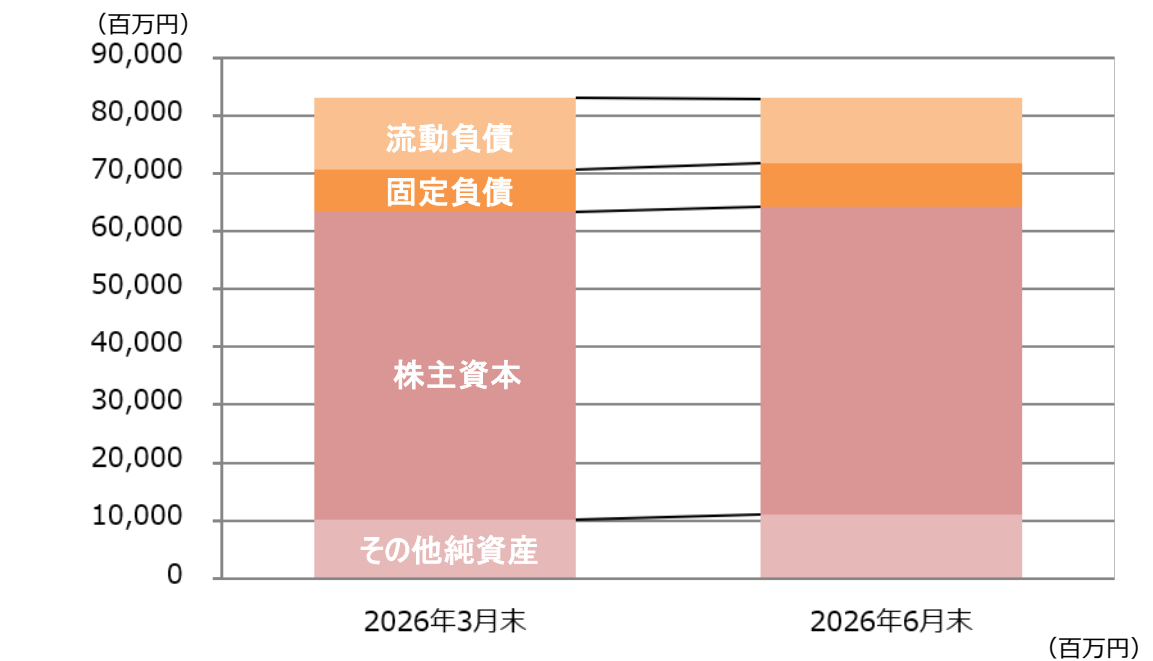
（百万円）

	2026年3月期 第1四半期		2027年3月期 第1四半期			
	実 績	構成比	実 績	構成比	増 減	
					増減額	増減率
熱交換器事業	273	36.9%	376	46.5%	103	38.1%
プロセスエンジニアリング事業	356	48.2%	295	36.4%	▲ 60	▲ 17.1%
バルブ事業	92	12.5%	144	17.8%	52	56.6%
その他	18	2.4%	▲ 5	▲ 0.7%	▲ 23	—
小計	740	100.0%	811	100.0%	71	9.7%
調整額	▲ 152	—	▲ 13	—	139	—
営業利益	587	—	798	—	211	35.9%
熱交換器事業	7,059	25.0%	8,501	32.8%	1,441	20.4%
プロセスエンジニアリング事業	19,538	69.3%	15,609	60.2%	▲ 3,928	▲ 20.1%
バルブ事業	1,609	5.7%	1,826	7.0%	216	13.4%
その他	—	—	—	—	—	—
受注残高	28,207	100.0%	25,937	100.0%	▲ 2,270	▲ 8.0%

4. 資産・負債・純資産の状況



	2026年3月末	2026年6月末	増減額
流動資産	35,832	34,318	▲ 1,513
有形固定資産	26,282	26,333	50
無形固定資産	1,704	1,775	71
投資その他の資産	19,264	20,645	1,380
固定資産合計	47,250	48,753	1,503
資産合計	83,082	83,072	▲ 10



	2026年3月末	2026年6月末	増減額
流動負債	12,363	11,215	▲ 1,148
固定負債	7,438	7,506	68
負債合計	19,802	18,722	▲ 1,080
株主資本	53,201	53,313	111
その他純資産	10,079	11,036	957
純資産合計	63,280	64,350	1,069
負債純資産合計	83,082	83,072	▲ 10

2027年3月期 決算の見通し

5－①．上期計画の達成状況

(百万円)

	2026年3月期 第2四半期		2027年3月期 第2四半期				2027年3月期 第1四半期	
	実績	利益率	計画	利益率	増減		実績	達成率
受注高	20,259	—	21,000	—	740	3.7%	11,113	52.9%
売上高	21,893	—	22,000	—	106	0.5%	10,211	46.4%
営業利益	1,822	8.3%	1,700	7.7%	▲ 122	▲ 6.7%	798	47.0%
経常利益	1,929	8.8%	1,900	8.6%	▲ 29	▲ 1.5%	1,101	58.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,419	6.5%	1,240	5.6%	▲ 179	▲ 12.6%	848	68.4%

5-② . 上期計画の達成状況 (セグメント別)

(百万円)

	2026年3月期 第2四半期		2027年3月期 第2四半期		増 減		2027年3月期 第1四半期	
	実 績	構成比	計 画	構成比	増減額	増減率	実 績	達成率
熱交換器事業	8,029	39.6%	8,900	42.4%	870	10.8%	5,280	59.3%
プロセスエンジニアリング事業	9,603	47.4%	9,300	44.3%	▲ 303	▲ 3.2%	4,484	48.2%
バルブ事業	2,577	12.7%	2,780	13.2%	202	7.8%	1,341	48.3%
その他	48	0.3%	20	0.1%	▲ 28	▲ 58.6%	7	35.0%
受注高	20,259	100.0%	21,000	100.0%	740	3.7%	11,113	52.9%
熱交換器事業	8,694	39.7%	8,800	40.0%	105	1.2%	4,337	49.3%
プロセスエンジニアリング事業	10,615	48.5%	10,500	47.7%	▲ 115	▲ 1.1%	4,617	44.0%
バルブ事業	2,535	11.6%	2,680	12.2%	144	5.7%	1,250	46.7%
その他	48	0.2%	20	0.1%	▲ 28	▲ 58.6%	7	35.0%
売上高	21,893	100.0%	22,000	100.0%	106	0.5%	10,211	46.4%
熱交換器事業	580	29.6%	960	53.3%	379	65.4%	376	39.3%
プロセスエンジニアリング事業	1,194	61.0%	610	33.9%	▲ 584	▲ 48.9%	295	48.5%
バルブ事業	147	7.5%	220	12.2%	72	49.0%	144	65.7%
その他	36	1.9%	10	0.6%	▲ 26	▲ 73.0%	▲ 5	—
小計	1,959	100.0%	1,800	100.0%	▲ 159	▲ 8.1%	811	45.1%
調整額	▲ 136	—	▲ 100	—	36	—	▲ 13	—
営業利益	1,822	—	1,700	—	▲ 122	▲ 6.7%	798	47.0%

(百万円)

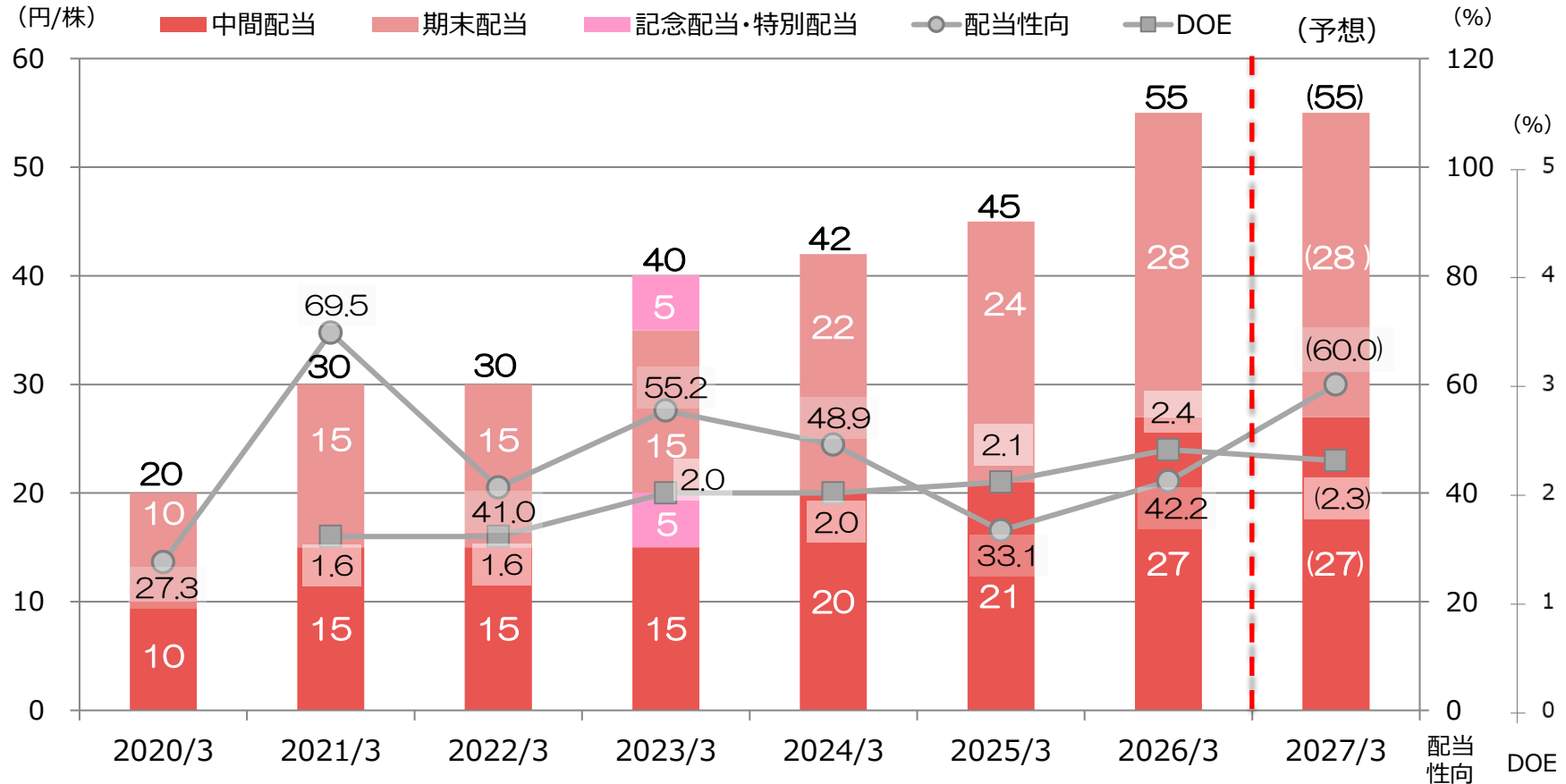
6－①. 通期計画の概要

	2026年3月期		2027年3月期			
	通 期		通 期		増 減	
	実 績	利益率	計 画	利益率	増減額	増減率
受注高	42,591	—	47,000	—	4,408	10.4%
売上高	44,890	—	44,000	—	▲ 890	▲ 2.0%
営業利益	3,303	7.4%	3,300	7.5%	▲ 3	▲ 0.1%
経常利益	3,620	8.1%	3,600	8.2%	▲ 20	▲ 0.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,449	7.7%	2,410	5.5%	▲ 1,039	▲ 30.1%

6ー②. 通期計画の概要 (セグメント別)

	2026年3月期 通 期		2027年3月期 通 期		増 減	
	実 績	構成比	計 画	構成比	増減額	増減率
熱交換器事業	17,193	40.4%	20,400	43.4%	3,206	18.6%
プロセスエンジニアリング事業	20,000	46.9%	20,900	44.5%	899	4.5%
バルブ事業	5,324	12.5%	5,670	12.0%	345	6.5%
その他	72	0.2%	30	0.1%	▲ 42	▲ 58.4%
受注高	42,591	100.0%	47,000	100.0%	4,408	10.4%
熱交換器事業	17,229	38.4%	18,100	41.1%	870	5.1%
プロセスエンジニアリング事業	22,405	49.9%	20,400	46.4%	▲ 2,005	▲ 9.0%
バルブ事業	5,183	11.5%	5,470	12.4%	286	5.5%
その他	72	0.2%	30	0.1%	▲ 42	▲ 58.4%
売上高	44,890	100.0%	44,000	100.0%	▲ 890	▲ 2.0%
熱交換器事業	988	27.9%	1,830	52.3%	841	85.2%
プロセスエンジニアリング事業	2,129	60.2%	1,210	34.6%	▲ 919	▲ 43.2%
バルブ事業	366	10.4%	450	12.8%	83	22.6%
その他	52	1.5%	10	0.3%	▲ 42	▲ 80.9%
小計	3,537	100.0%	3,500	100.0%	▲ 37	▲ 1.1%
調整額	▲ 234	—	▲ 200	—	34	—
営業利益	3,303	—	3,300	—	▲ 3	▲ 0.1%

7. 配当の計画



【利益配分の基本方針】

全てのステークホルダーの皆様に対し「公平」且つ「公正」を念頭に置きつつ、財務体質と経営基盤の強化を図りながら、株主の皆様に対する適正な利益の還元を基本方針としています。

具体的には、内部留保とのバランスを考慮しつつ、連結純資産及び連結業績の状況を勘案し、**連結純資産配当率(DOE)2.0%以上**を目標に継続的・安定的な配当に努めます。

<お問い合わせ先>

(株)日阪製作所 管理統括本部 管理部

WEB : <https://www.hisaka.co.jp>

e-mail : ir@hisaka.co.jp

TEL : 06-6363-0015

〒530-0057

大阪市北区曽根崎2-12-7 (清和梅田ビル20階)



～ロゴマークの由来～

日本の「**日**」とステンレス (STAINLESS) の「**S**」を組み合わせデザインした。また、丸い形は成熟を表しており、豊かな人間性をもって社員と製品がともに成熟していくようにという願いを込めている。

～社名の由来～

日本の中でも商いの町の代名詞である大阪のような活気あふれる会社になりたいとの願いを込めて、日本の「**日**」と大阪の「**阪**」をとり、「**日阪製作所**」と命名した。

(注) 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想に達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合を確認し、利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。